

## 今年も阿波踊りに参加しました

8月3日



はじめて中目黒の阿波踊りに参加しました。練習は大人の部活動のようで、和気あいあいとした雰囲気の中でした。慣れない踊りでしたが、熟練された経験者の方の踊りは美しくてほれぼれとしました。みんなでチームとなって一緒に踊りを作りあげる、貴重で楽しい機会に参加させていただきました。 **森**

仕事終わりの週2回の練習は、放課後の大人の部活のようで毎回楽しかったです。地域の方々との交流もあり、とても良い経験ができました。 **本郷**

法人会の先輩方のご指導のもと、なんとか踊り切ることができました!!大人の部活みたいで、楽しく参加させていただきました!! **廣瀬**

ご縁あって、中目黒阿波踊り2回目の参加となりました。猛暑のなか、仕事終わりの練習は気が遠くなりそうでしたが、熱心に楽しそうに参加されている方々に助けられ、あっという間に本番当日を迎えました。下ばかり向いていた去年の反省点は、改善できていたように思います。まだまだ、暑い日が続きますが、しなやかさを忘れず、乗り切っていきたいと思います。 **三島**

## 事例研究発表会

8月22日



事例検討会とは、1人の利用者さまを取り上げ、普段関わっていないスタッフも含め、みんなで支援の方法を考える会です。スタッフ1人1人に個性や様々な経験があるので、利用者さまの困り事や強みを広い視点で捉えることができ、より良い支援のアイデアを深めることができます。事例検討会を通して、担当スタッフが気持ちを新たに利用者さまの支援に向き合えるようになることを目指しています。ハートフルでは、定期的に事例検討会を行なっています。 **平山**



# ハートフル秋の展覧会

(利用者様の作品集)



編み物上手な利用者さまがスタッフに教えてくださっています



「想っている人に想われない。想いが届かないを表現しました」(利用者さまより)



利用者さまご自身で作成されたサシェとブローチです。素敵なお品をスタッフへ紹介してくださりました。



「これからも誠意を込めて作ります」(利用者さまより)



利用者さまご自身で作成された木彫りの作品です。

## 港区民ニュースに掲載されました

<https://kumin.news/minato/articles/819524>

### 都立大所長 吉岡のインタビュー

高校卒業後、進路に迷っていた際に特別養護老人ホームでのボランティア経験を通じて、作業療法士の「精神と身体の機能を結びつける」役割に魅力を感じ、作業療法士を目指すことを決意。

その後、精神科病院での経験を経て在宅療法に関心を持ち、現在は訪問看護ステーションで利用者の生活の質を向上させる活動に従事。

対話を重視し、利用者の望む生活を支援することを大切にしています。



## 精神科・認知症

### ハートフル訪問看護ステーション

中目黒 目黒区上目黒2丁目15-6  
川鍋ビル4階

都立大 目黒区自由が丘1-19-21  
旗の台 品川区旗の台6-6-3M1#F  
TEL 03-6412-8830



北園 (きたぞの) 様

毎回、広報誌の校閲をお願いしている利用者様です。

いつもありがとうございます、大変助かっています。

<https://heartful-st.com/>

